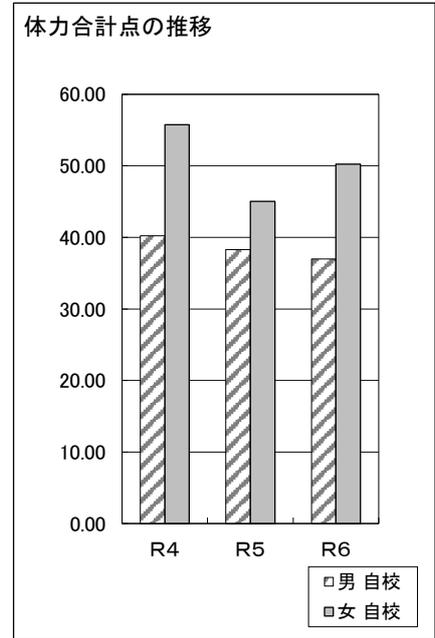
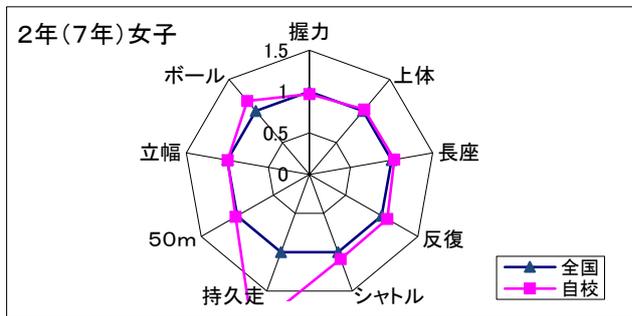
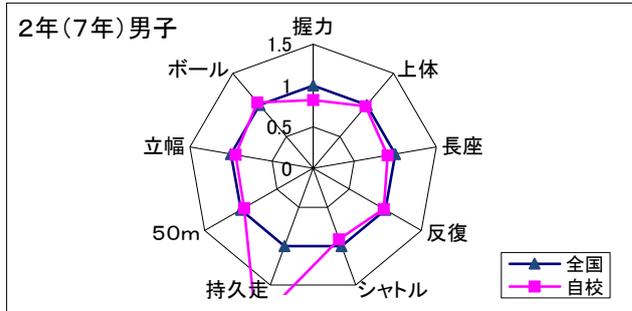


学校名	中05 郷原中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
2年	男	全国	28.91	25.82	44.32	51.49	78.65	411.68	7.99	197.16	20.49	40.90	41.18	41.69
		自校	23.84	25.26	40.21	50.37	71.58		8.35	186.11	21.32	40.23	38.30	37.00
		比較	△	△	△	△	△		△	△	○	△	△	△
	女	全国	23.14	21.47	46.44	45.67	50.48	309.90	8.96	166.22	12.32	47.28	47.08	47.22
		自校	22.46	22.00	48.00	49.27	54.96		8.75	165.54	14.27	55.76	45.04	50.23
		比較	△	○	○	○	○		○	△	○	○	△	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	ハンドボール投げ	長座体前屈
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度と比較すると、女子は0.36秒伸びていて全国平均を上回っている。男子は0.28秒下回っており、全国平均よりも下回っている。 ・保健体育科の授業において、各単元種目と関わらせながら、走る活動を取り入れながら行ったが、種目によってはできないところもあった。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度と比較すると女子は、1.15m伸びた。一方男子は、0.2m下回った。しかし、男女とも全国平均を上回ることができた。呉チャレンジマッチにおけるシャトルスローにも何回か取り組んだ。また保健体育科の授業において、肩周辺及び体幹部のストレッチングにも取り組んだ。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女子は全国平均と比べて1.56cm高かった。男子は4.11cm下回っている。保健体育の授業において、毎時間の補強運動、ストレッチングを充実させ、柔軟性の向上を目指したがまだまだなので、引き続き、部活動などにおいて柔軟性の向上を図る活動を行う。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.3	男子	全国	81.7	男子	全国	90.3
	自校	84.0		自校	84.0		自校	73.0
女子	全国	76.8	女子	全国	74.5	女子	全国	78.1
	自校	85.0		自校	88.0		自校	70.0
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女子は、昨年度よりも好きと答える生徒の割合が1%高まり、全国平均も上回った。男子は、昨年度よりも8%低くなり、全国平均も下回った。 ・体育の授業の導入において、楽しみながら遊びの要素も取り入れ、簡単にできる運動を意図的に取り入れたが足りなかった。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女ともに、昨年度と同様に、朝食を毎日食べる生徒の割合は、全国平均を上回った。 ・起床時刻が遅くなり、時々朝食を欠かす生徒が数名いる。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女とも全国平均を下回った。 ・1週間の運動時間が0分の生徒も数名見られた。 ・家庭との連携を強めながら、生徒の運動時間の確保に努めていく必要がある。 		